

第4回学校関係者評価委員会

○日時 : 令和5年5月17日(水)午後3時～4時

○場所 : 河崎会看護専門学校会議室

○出席者 :

(1) 評価委員 ①実習施設関係者 市立貝塚病院 看護局長

葛城病院 看護部長

河崎病院 看護部長

②卒業生

かわい病院 看護師

大阪公立大学医学部附属病院 看護師

岸和田徳洲会病院 看護師

(2) 学校教職員 学校長、法人理事、副学校長、3学科各教務主任、事務長

○各学科の2022年度重点目標の達成状況の説明

○2022年度学校評価・自己評価の説明

○2022年度学校関係者評価

(1) 評価結果 学校教職員による2022年度自己評価は概ね妥当と認められる。

(2) 評価委員の主な意見

○ 臨床心理士による学生相談を始めたのは、実習時など不安がいっぱいの学生に寄り添うために大事な取り組み。相談しやすい環境を整えてほしい。

○ 教員が演習のデモンストレーション動画を作成し、学生がスマホ等で動画を確認しながら自ら実技演習できるのはいい取り組み。

○ パニック障害などメンタル面の弱い学生に対する臨地実習時の指導では、予め病院側もそうした情報を把握していれば、指導面でフォローしていきたい。

○ 学生の実習記録の文章が出来ていない。国語力や要約力をつけるよう指導してほしい。

○ 卒業時の看護実践能力の検証には、就職した病院にどこまで出来ているか聞いてほしい。

○ 指導ガイドラインで定める技術項目毎の到達度を使って学生がどこまで出来ているかを評価し、就職時に履歴書とともに就職先に提出していただくと、受入れた病院側としても適材適所の配属に役立つなど有難い。